



生徒用マニュアル

令和8年度
スタディプロジェクト用

※画面は開発途中のものです。
実際とは仕様が異なる場合があります。

まなびボックス^{プラス}とは

 まなびボックス^{プラス} は、自分の学びの足あとを記録し、自分自身の学びのふりかえりや次の学びに向けた調整に使うための学習管理システム(LMS)です。

デジタルブックである  Singブック 上の付箋やマーカー、メモや閲覧履歴、デジタルドリルである  Singドリル の学習履歴などを残して、確認するためには  まなびボックス^{プラス} の利用が必要となります。

まなびボックス^{プラス}

- ①ログイン
- ②デジタル教材へのアクセス
- ③先生からの課題の確認と実施
- ④学習結果のふりかえり

Singブック Singドリル

- ①「まなびボックスプラス」から入ると自動的に自分専用ページを表示
- ②デジタル教材の利用
⇒ 自学自習、先生からの課題実施
- ③デジタル教材の学習結果の記録

1. まなびボックス+^{プラス} にログインする

●先生から配付されたIDと仮パスワードを使ってログインします。

下のURLからログインページを開いてください。

<https://manabi-box-plus.sing.jp/>

右の二次元コードからもアクセス可能です。

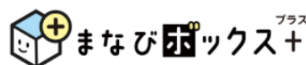


2年A組2番

ユーザーID :

初期パスワード（はじめにログインするときにつかうパスワード） :

<https://manabi-box-plus.sing.jp/student/login>



ユーザーID

パスワード

ログイン

パスワードを忘れた場合は、先生に伝

ログインをタップ



MSアカウントでログイン



Googleアカウントでログイン

Copyright © Shingakusha Co., Ltd. All Rights Reserved.

先生から指示されたIDとパスワードを入力します。

⇒すべて半角英数字で入力してください。

⇒自分のクラスや出席番号に置き換えるよう指示された英数字も、すべて半角で入力してください。

ログイン後に、先生からGoogleやMicrosoftのアカウントと連携するよう指示があった場合は、次からは、このボタンからログインするようにしてください。

1. まなびボックス^{プラス}にログインする

●パスワード変更画面が表示されます。

最初のボックスには先生から伝えられた仮のパスワードを入れ、「新しいパスワード」のところには、先生から伝えられたものとは違うパスワードをいれましょう。

パスワードの変更をお願いいたします。

仮パスワード

新しいパスワード

新しいパスワードの確認

①仮パスワードを入力します

②新しいパスワードを入力します

③更新をタップします

更新 キャンセル

④パスワードが更新されます

パスワードを更新しました。

閉じる

まなびボックス^{プラス}

ユーザーID

パスワード

ログイン

パスワードを忘れた場合は、先生に伝えてください。

⑤ログイン画面に戻り、先生からもらったユーザーIDを入力します

⑥②で入力した新しいパスワードを入力します

MSアカウントでログイン Googleアカウントでログイン

自分でパスワードを変更したあと、パスワードを忘れた場合は、先生に再発行してもらいましょう。

2. トップ（がくしゅう）画面の説明

●ログインすると、
トップ画面が
表示されます。

トップ画面が表示
されます。

デジタル教材に
取り組んだ結果
が表示されます。

SingCBTを使った
テストを実施した場合、
出題のポイントや結果
が表示されます。

このマニュアルが
表示されます。

パスワードやニックネームの変更は、
ここから行います。



The screenshot shows the 'がくしゅう' (Gakushuu) app interface. At the top, there's a header with 'まなびボックス+' and '新学第十中学校 1年 01組 1番'. A 'ログアウト' button is in the top right. Below the header, there's a notification bar with a date '3/25' and a message '【全生徒のみなさんへ】始業式と入学式'. A blue box points to this notification with the text '先生からのお知らせが表示されます。'. Below the notification bar, there are two main tabs: 'やること' (Things to do) and '自分から' (From myself). The 'やること' tab is active. It displays a list of learning tasks, each with a '国語' (Japanese) label, a title, a page range, and a progress indicator '5/3まで'. A blue box points to the first task 'デジタル解説解答 国語ワーク p.66~p.113' with the text '先生が配信した学習課題が表示されます。しめきりまでに取り組みましょう。'. The '自分から' tab is also visible, showing tasks like '古典そもそもQ&A 国語ワーク p.102~p.113' and '「すらすら読解ガイド」プラス資料 国語ワーク p.76~p.89'. A blue box points to the '自分から' tab with the text 'デジタルブックのSingブックやデジタルドリルのアイコンがある場合は自分から使用できます。自学自習で使いたいときは、このタブをタップしましょう。'. On the left side, there's a vertical menu with icons for 'がくしゅう', 'できたこと', 'SingCBT', and a question mark icon. A blue box points to the question mark icon with the text 'このマニュアルが表示されます。'. At the bottom left, there's a gear icon for settings, with a blue box pointing to it with the text 'パスワードやニックネームの変更は、ここから行います。'.

2. トップ（がくしゅう）画面の説明

- トップ画面は、最初は「やること」画面（前のページ）が表示されています。
「自分から」タブをタップすることで、この画面が開きます。





3. アカウント連携

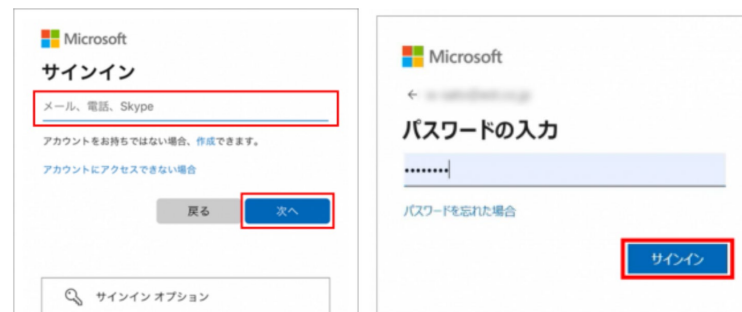
●画面左下の歯車マークをタップして設定画面を開きます。



左下歯車マークをタップ



先生の指示にしたがい、「MSアカウントを連携」か「Googleアカウントを連携」ボタンをタップします。



アカウントとパスワードを入力し、「次へ」等をタップしていきます。

画面は学校のシステムにより異なります。先生の指示にしたがって進めましょう。



教材に応じた学習ログの記録と確認ができる

●スタディプロジェクト 1・2年シリーズ

→本誌の取り組み結果（得点等）を入力すると、
結果に応じた難易度のフォローブックに取り組める。

●スタディプロジェクト STEP UPシリーズ

→本誌の取り組み結果（得点等）を入力すると、
結果に応じた難易度のフォロードリルに取り組める。

●要点ガイド

→3 レベルのデジタルドリルに取り組める。

（※本誌のフォロードリルではなく、ドリルのみの利用）

（※ドリルの結果は教材ごとに保存される）



※使用している教材の表紙を
クリックすると、その教材の
説明が見られるよ！

（ただし、表紙の色は教科によって、
実物とは違うので注意しましょう）

対応コンテンツ	1・2年 シリーズ	STEP UP シリーズ	要点ガイド
本誌得点入力 → フォロー問題 (レコメンド機能付き)	✓ (フォローブック)	✓ (フォロードリル)	✗
デジタルドリル レベル1～3 ドリルのみの利用	✗	✗	✓ (英語はリスニング ドリルあり)

1・2年シリーズ

フォロー問題について

対応コンテンツ	1・2年 シリーズ	STEP UP シリーズ	要点ガイド
本誌得点入力 → フォロー問題 (レコメンド機能付き)	✓ (フォローブック)	✓ (フォロードリル)	✗
デジタルドリル レベル1～3 ドリルのみの利用	✗	✗	✓ (英語はリスニング ドリルあり)

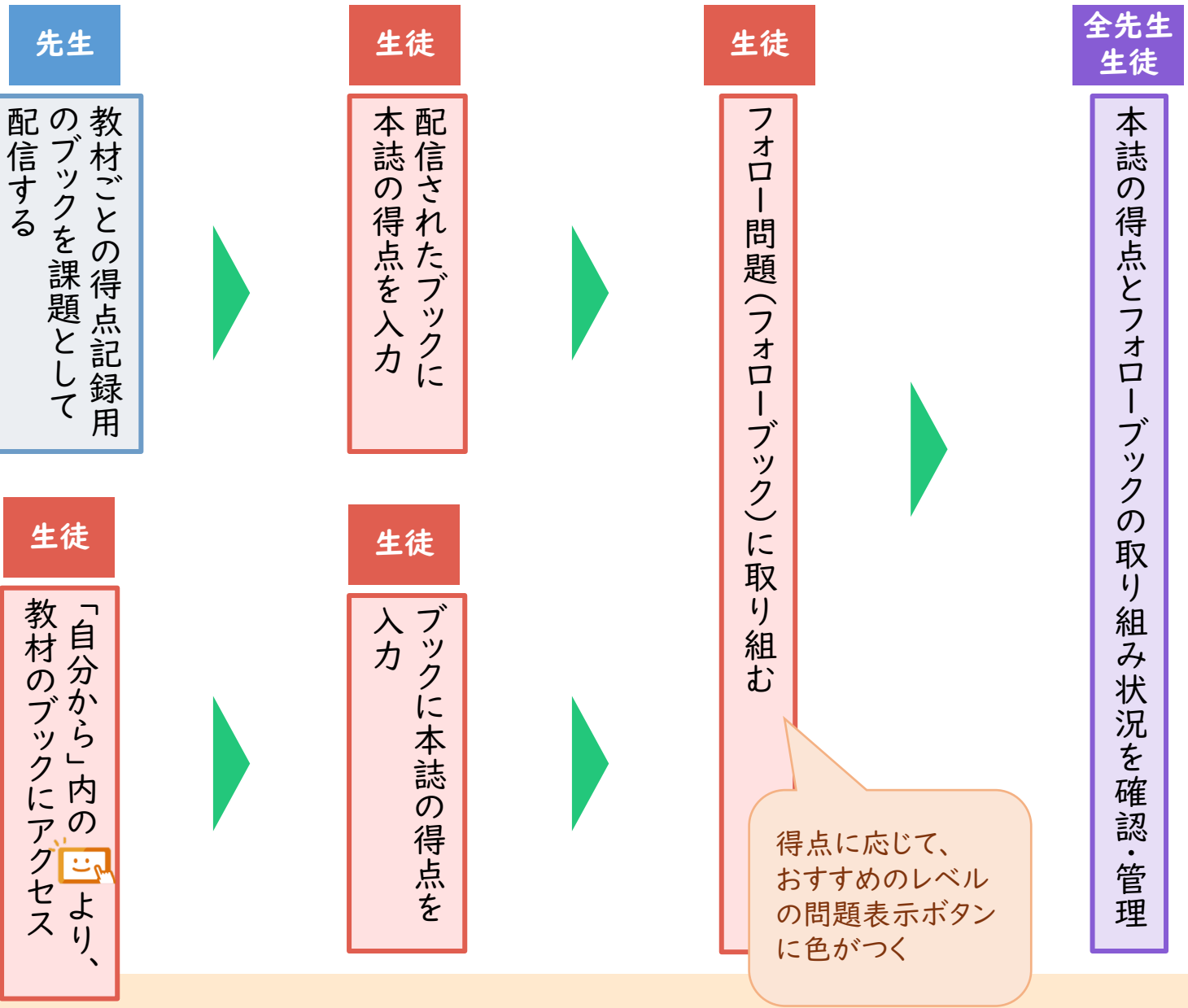


【概要】スタプロ1・2年シリーズのフォロー問題 ご使用の流れ

※コンテンツ
の使い方は
2パターン

課題配信
(やること)

自分から





1-1. 「やること」(配信された課題)からSingブックを開く場合

生徒用 がくしゅう画面

お知らせはありません。

トップ画面(「がくしゅう」画面)の「やること」タブに配信された課題が表示されます。

やること

自分から

国語

キー★0.5(得点)

スタプロ 国語 1・2年

1回~1回

10/7まで

数学

デジタルドリル レベル1

要点ガイド数学10/1

1回~2回

10/1まで

理科

デジタルドリル レベル2

要点ガイド理科9/30×

1回~2回

9/30まで

トップ画面(がくしゅう画面)から取り組む課題を選んで、タップします

理科スタート★1 9/30

スタプロ理科キー9/30

使い方の説明が開きます

スタプロ 正答数の入力・フォロー問題の使い方

① この画面右上の  ボタンをタップして、「学習記録」画面を開こう。

② 「学習記録」画面が開いたら、本誌の正答数を **得点1** に入力し、 **点数を保存する** ボタンをタップしよう。

③ **得点1** に入力された正答数によって、**フォロー問題** のおすすめレベルが選定されるよ。(オレンジ色で表示されます)

レベル1は「ふりかえり」ブック(単元のまとめ)、レベル2は「チャレンジ」ブックです。

おすすめされたレベルをタップして取り組んでみよう！

ページ	問題	正答数	残り	フォロー問題	操作
20-2	1. 漢字を写す	15 / 20	5	15/20	正答数を入力
20-3	2. 熟語を写す	15 / 21	6	15/21	正答数を入力
20-4	3. 漢字を写す	8 / 15	7	8/15	正答数を入力
20-5	4. 文脈で漢字の意味を推測しよう	14 / 14	0	14/14	正答数を入力
20-6	5. 漢字を写す	14 / 14	0	14/14	正答数を入力

課題完了後は、「やること」画面からは課題の表示が消え、できたこと画面に課題履歴として残ります。



1-2. 「自分から」よりSingブックを開く場合

●Singブックのアイコンをタップすると、Singブックの本棚画面が開きます

まなびプラス

3/25 【全生徒のみなさんへ】始業式と入学式

やること

自分から

①「自分から」のタブを開いて、Singブックのアイコンや、デジタルドリルなどのアイコンが表示されている場合は、自学自習で使用できます

②Singブックのアイコンをタップすると本棚画面が開きます

Singブック

すべての書籍

コンテンツ提供用

要点まとめ

社会

Singブック

英語

数学

国語

理科

社会

すべての書籍

スタート スタディ 国語

プレ スタディ 国語

コア スタディ 国語

スタディ1 国語

スタディライト 国語

解説解答 1

まとも教材 国語 国語 スタプロ1・2年 ★1スタート(得点)

まとも教材 国語 国語 スタプロ1・2年 ★1プレ(得点)

まとも教材 国語 国語 スタプロ1・2年 ★2コア(得点)

まとも教材 国語 国語 スタプロA スタディ1(得点)

まとも教材 国語 国語 スタプロB ライト(得点)

Singブック 数学 数問ノート 数学1年 東書 [解説解答]

国語ワーク 「古典そもそもQ&A」

国語ワーク 「グラフィック資料」プラス資料

国語ワーク デジタルグラフィック資料

国語ワーク 解説解答

国語ワーク 「すらすら読解ガイド」プラス資料

Singブック 国語 ステップアップ式古典(六曜め) 国語1年

Singブック 国語 国語ワーク 光東三教 1年 古典そもそもQ&A

Singブック 国語 国語ワーク 国語 光村 1年 「グラフィック資料」プラス資料

Singブック 国語 国語ワーク 国語 光村 1年 デジタルグラフィック資料

Singブック 国語 国語ワーク 国語 光村 1年 デジタル解説解答

Singブック 国語 国語ワーク 国語 光東三教1年「すらすら読解ガイド」プラス資料

③見たいブックの表紙画像をタップするとデジタル教材の紙面が開きます



1-2. 教材のブックを開く

Singブックトップ画面

The screenshot shows the Singブック app interface. On the left is a sidebar menu with options: 全ての書籍, まとめ教材, 国語, 社会, 数学, 理科, 英語. The main area displays a grid of book covers under the heading 'すべての書籍'. A red box highlights one book cover, and a red arrow points from it to a larger inset showing the book's usage instructions.

トップ画面（本棚）から開きたい教材の表紙を選んで、タップします

使い方の説明が開きます

スタプロ 正答数の入力・フォロー問題の使い方

① この画面右上の ボタンをタップして、「学習記録」画面を開こう。

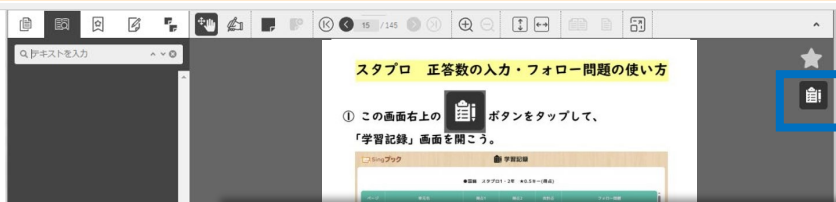
② 「学習記録」画面が開いたら、本誌の正答数を **得点1** に入力し、 ボタンをタップしよう。

③ **得点1** に入力された正答数によって、**フォロー問題** のおすすめレベルが選定されるよ。
(オレンジ色で表示されます)
レベル1は「ふりかえり」ブック(単元のまとめ)、レベル2は「チャレンジ」ブックです。
おすすめされたレベルをタップして取り組んでみよう！

ページ	問題番号	正答数	残り	正答率	フォロー問題
20-2	1. 漢字を写す	15	20	75%	フォロー問題
40-5	2. 熟語を写す	18	21	86%	フォロー問題
60-7	3. 漢字を写す	8	10	80%	フォロー問題
80-8	4. 文脈で漢字の意味を推しよ	14	14	100%	フォロー問題
100-11	5. 漢字を写す	14	14	100%	フォロー問題



2. 学習記録画面にて得点を入力



生徒用の画面にあるこのボタンをタップすると、学習記録画面に移動します。

Singブック 1・2年シリーズ用 学習記録画面



学習記録

●国語 スタプロ1・2年 ★0.5キー(得点)

①本誌の点数を入力

ページ	単元名	得点1	得点2	合計点	フォロー問題
2~3	1 漢字を学ぼう	/20	—	0/20	> レベル① > レベル②
4~5	2 熟語を学ぼう	/21	—	0/21	> レベル① > レベル②
6~7	3 語句を学ぼう	/15	—	0/15	> レベル① > レベル②
8~9	4 文脈で語句の意味を考えよう	/14	—	0/14	> レベル① > レベル②
10~11	5 展開をとらえよう	/14	—	0/14	> レベル① > レベル②
12~13	6 心情をとらえよう	/14	—	0/14	> レベル① > レベル②

× 閉じる

※先生から課題が配信されたら、実施済みの場合も保存ボタンを押してください。

②「点数を保存する」をクリックすると、「まなびボックスプラス」に保存されます

✔ 点数を保存する



3. フォロースタップブックに取り組む

Singブック 1・2年シリーズ用 学習記録画面



学習記録

●国語 スタプロ1・2年 ★0.5キー(得点)

ページ	単元名	得点1	得点2	合計点	フォロー問題
2~3	1 漢字を学ぼう	20 /20	—	20/20	> レベル① > レベル②
4~5	2 熟語を学ぼう	/21	—	0/21	> レベル① > レベル②
6~7	3 語句を学ぼう	/15	—	0/15	> レベル① > レベル②
8~9	4 文脈で語句の意味を考えよう	/14	—	0/14	> レベル① > レベル②
10~11	5 展開をとらえよう	/14	—	0/14	> レベル① > レベル②
12~13	6 心情をとらえよう	/14	—	0/14	> レベル① > レベル②

×

 閉じる

✓

 点数を保存する

※先生から課題が配信されたら、実施済みの場合も保存ボタンを押してください。

③保存された点数に応じたレベルのフォロー問題ボタンがオレンジ色に変わります
別のレベルの問題にも取り組めます



The screenshot shows the top toolbar of a presentation software. It contains 12 numbered icons: 1. Copy, 2. Search, 3. Bookmark, 4. Edit, 5. Share, 6. Hand (highlighted), 7. Erase, 8. Previous slide, 9. Next slide, 10. Previous section, 11. Next section, 12. Full screen. The 'Hand' icon (6) is highlighted with a blue border.



理解度や得点を記録
する画面が開く

⑥「移動」モードと「ペン」モードの切り替えができる
…下に現在のモードが表示される。下の表示は右下のボタンで表示/非表示を切り替えることができる

⑦付箋を貼ることができる
…左のボタンで付箋の表示/非表示を切り替えることができる。右のボタンで、場所を選択して付箋を貼ることができる

- ⑧表示ページの選択ができる
- ⑨紙面の拡大・縮小ができる
- ⑩紙面を幅か高さのいずれかに合わせて表示できる
- ⑪見開き表示と単ページ表示の切り替えができる
⇒デジタル教材へのリンクボタンなど、一部機能は「単ページ表示」のみとなります
- ⑫全画面表示にできる

付箋の「保存」期間は卒業までです。
先生と生徒で内容を共有することはできません。



4. Singブック画面の説明_紙面（ペンモード）

●⑥の右側のボタンをタップすると、「ペンモード」になります。

①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫

④ペンデータ読込…
過去に記録した手書きのペンデータの再表示ができる

①～④で線の種類を選択

①自由線と直線

②色

③通常のペンと蛍光ペン

④線の細さ

⑤消しゴムモード

⑥前に戻す/やり直し

⑦ページ内のペンの全削除

⑧保存

⑨別名で保存

⑧か⑨で「保存」しておかないと、ペンデータが消えますので、必ず「保存」しておいてください。ペンデータの「保存」は卒業までです。先生と生徒で内容を共有することはできません。

中央の「ペンモード」マークを消したい場合はここをタップ



5. Singブックの機能_フォロー問題の理解度の記録



画面にあるこのボタンをタップすると、
単元別に、理解度の記録を残すことができます

Singブック(フォロー問題)_学習記録画面

Singブック

自 学習記録

●国語 フォロー ★1プレ

ページ	単元名	理解度				フォロー問題
		よく理解 できた	理解 できた	少し理解で きなかった	理解で きなかった	
1～3	漢字を学ぼう	☒	☐	☐	☐	
4～6	熟語を学ぼう	☐	☐	☐	☐	
7～9	語句を学ぼう	☐	☐	☐	☐	
10～12	文脈で語句の意味を	☐	☐	☐	☐	
13～15	展開をとらえよう	☐	☐	☐	☐	
16～18	心情をとらえよう	☐	☐	☐	☐	
19～21	行動の理由・人物像をとらえよう	☐	☐	☐	☐	
22～24	文章中の表現を味わおう	☐	☐	☐	☐	
25～27	話題・情報をとらえよう	☐	☐	☐	☐	
28～30		☐	☐	☐	☐	
31～33		☐	☐	☐	☐	
34～36	理由をとらえよう	☐	☐	☐	☐	

①Singブックを見て
自己採点した後、
単元別の理解度ボタンを
クリックします

Singブックのページを閲覧しただけでは
「学習日」や「学習回数」は記録されません

②「理解度を保存する」をクリックすると、
「まなびボックスプラス」に保存されます

× 閉じる

※先生から課題が配信されたら、実施済み
の場合も保存ボタンを押してください。

✓ 理解度を保存する

6. できたことの確認

できたこと画面

完了済の課題の個数が表示されます。

がくしゅう

できたこと

SingCBT

?

特新学社

できたこと

教科

すべて

最後にやった日

すべて

新しい順

新しい順

国語

キー★0.5(得点)

国語 1・2年

1回～1回

国語

0411週末課題_国語

デジタル解説解答

4ページ～17ページ

4/1

4/1

できたこと

全単元一覧

教科

国語

教科書教材

令和8年度 スタディプロジェクト 国語 1・2年シリーズ

プレ★1

キー★0.5(得点)

得点グラフ

ページ・回	種別	理解度	回数	種別	得点	満点	回数
漢字を学ぼう	1-1	良く理解できた	1		20	20	1

「できたこと」画面の「できたこと」タブからは、先生から出された課題のうち、完了済のものが課題ごとに表示されます。

2

締め切りがない課題については、課題を終えても、「できたこと(この画面)」に課題が移りません。記録として残した理解度や得点は、「全単元一覧」から確認することが可能です。

「全単元一覧」タブからは、教科・教材ごとに単元別の学習状況の確認ができます。

フォロー問題の理解度や本誌の得点を参考に、苦手なところのふりかえりをしたり、得意なところをさらに深めたりしましょう。

STEP UPシリーズ

フォロー問題について

対応コンテンツ	1・2年 シリーズ	STEP UP シリーズ	要点ガイド
本誌得点入力 → フォロー問題 (レコメンド機能付き)	✓ (フォローブック)	✓ (フォロードリル)	✗
デジタルドリル レベル1～3 ドリルのみの利用	✗	✗	✓ (英語はリスニング ドリルあり)

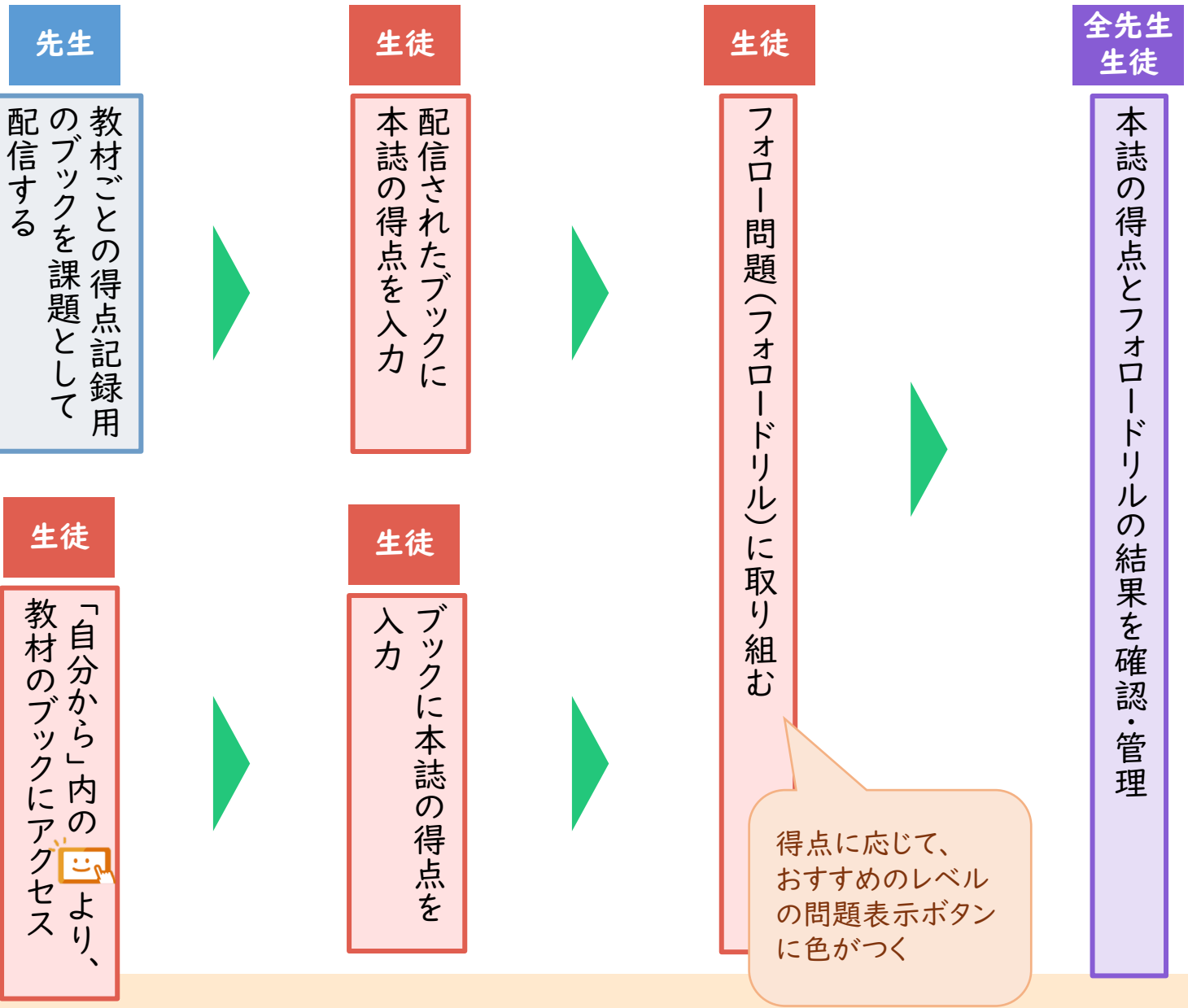


【概要】STEP UPシリーズのフォロー問題 ご使用の流れ

※コンテンツ
の使い方は
2パターン

課題配信
(やること)

自分から





1. 「やること」(配信された課題)からSingブックを開く場合

生徒用 がくしゅう画面

お知らせはありません。

トップ画面(「がくしゅう」画面)の「やること」タブに配信された課題が表示されます。

やること

自分から

国語

スタディ1(得点)

国語STEPUPスタディ

1回~2回 9/30まで

数学

デジタルドリル レベル1

要点ガイド数学10/1

1回~2回 10/1まで

理科

デジタルドリル レベル2

要点ガイド理科9/30×

1回~2回 9/30まで

トップ画面(がくしゅう画面)から取り組む課題を選んで、タップします

理科スタート★1 9/30

スタプロ理科キー9/30

使い方の説明が開きます

スタプロ 正答数の入力・フォロー問題の使い方

① この画面右上の  ボタンをタップして、「学習記録」画面を開こう。

② 「学習記録」画面が開いたら、本誌の正答数を **得点1** に入力し、 **点数を保存する** ボタンをタップしよう。

③ **得点1** に入力された正答数によって、**フォロー問題** のおすすめレベルが選定されるよ。(オレンジ色で表示されます)

レベル1は「ふりかえり」ブック(単元のまとめ)、レベル2は「チャレンジ」ブックです。

おすすめされたレベルをタップして取り組んでみよう！

ページ	問題	正答数	残り	フォロー問題	レベル
20-2	1. 漢字を学ぶ	15 / 20	5	15 / 20	レベル1
20-3	2. 漢字を学ぶ	15 / 21	6	15 / 21	レベル1
20-4	3. 漢字を学ぶ	8 / 15	7	8 / 15	レベル1
20-5	4. 文法で漢字の読み方を学ぶ	14 / 14	0	14 / 14	レベル1
20-6	5. 漢字を学ぶ	14 / 14	0	14 / 14	レベル1

課題完了後は、「やること」画面からは課題の表示が消え、できたこと画面に課題履歴として残ります。



2. 「自分から」よりSingブックを開く場合

●Singブックのアイコンをタップすると、Singブックの本棚画面が開きます

まなびプラス

3/25 【全生徒のみなさんへ】始業式と入学式

やること

自分から

①「自分から」のタブを開いて、Singブックのアイコンや、デジタルドリルなどのアイコンが表示されている場合は、自学自習で使用できます

②Singブックのアイコンをタップすると本棚画面が開きます

Singブック

すべての書籍

コンテンツ提供用

要点まとめ

社会

Singブック

英語

数学

国語

理科

社会

すべての書籍

スタート
スタディ
国語

プレ
スタディ
国語

コア
スタディ
国語

スタディ1
国語

スタディ
ライト
国語

解説解答 1

まとも教材
国語 国語 スタプロ1・
2年 ★1スタート(得点)

まとも教材
国語 国語 スタプロ1・
2年 ★1プレ(得点)

まとも教材
国語 国語 スタプロ1・
2年 ★2コア(得点)

まとも教材
国語 国語 スタプロA
スタディ1(得点)

まとも教材
国語 国語 スタプロB
ライト(得点)

Singブック
数学 数問ノート 数
学1年 東書 [解説
解答]

国語ワーク
「古典そもそも
Q&A」

国語ワーク
「グラフィック資料」
プラス資料

国語ワーク
デジタル
グラフィック資料

国語ワーク
解説解答

国語ワーク
「すらすら読解ガイド」
プラス資料

Singブック
国語 ステップアップ
式古典(六曜め) 国
語1年

Singブック
国語 国語ワーク 国
語 光村 1年 「古
典そもそもQ&A」

Singブック
国語 国語ワーク 国
語 光村 1年 「グ
ラフィック資料」 プラ
ス資料

Singブック
国語 国語ワーク 国
語 光村 1年 デジ
タルグラフィック資料

Singブック
国語 国語ワーク 国
語 光村 1年 デジ
タル解説解答

Singブック
国語 国語ワーク 国語
光東三教1年「すら
すら読解ガイド」 プラ
ス資料

③見たいブックの表紙画像をタップするとデジタル教材の紙面が開きます



2. 教材のブックを開く

Singブックトップ画面

The screenshot shows the Singブック app interface. On the left is a sidebar menu with options: 全ての書籍, まとめ教材, 国語, 社会, 数学, 理科, 英語. The main area displays a grid of book covers under the heading 'すべての書籍'. A red box highlights a book cover titled 'スタディ ペーシック 国語'. A red arrow points from this box to a red box on the right side of the screen, which contains the text '使い方の説明が開きます'.

トップ画面（本棚）から開きたい教材の表紙を選んで、タップします

使い方の説明が開きます

スタプロ 正答数の入力・フォロー問題の使い方

① この画面右上の ボタンをタップして、「学習記録」画面を開こう。

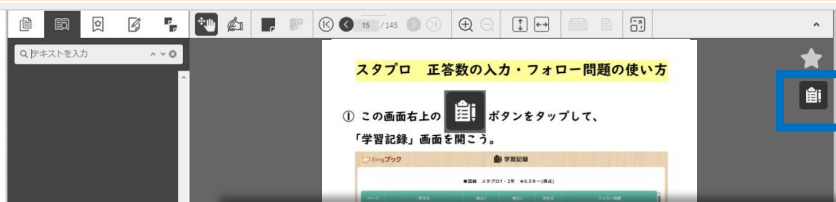
② 「学習記録」画面が開いたら、本誌の正答数を **得点1** に入力し、 ボタンをタップしよう。

③ **得点1** に入力された正答数によって、**フォロー問題** のおすすめレベルが選定されるよ。
(オレンジ色で表示されます)
レベル1は「ふりかえり」ブック(単元のまとめ)、レベル2は「チャレンジ」ブックです。
おすすめされたレベルをタップして取り組んでみよう！

ページ	問題	正答数	残り	正答率	フォロー問題
20-21	1. 漢字を写す	15	20	75%	
22-23	2. 熟語を写す	10	20	50%	
24-25	3. 漢字を写す	8	20	40%	
26-27	4. 文脈で漢字の意味を推測しよう	14	20	70%	
28-29	5. 漢字を写す	14	20	70%	



3. 学習記録画面にて得点を入力



生徒用の画面にあるこのボタンをタップすると、学習記録画面に移動します。

Singブック STEP UPシリーズ用学習記録画面

Singブック

学習記録

●理科 スタプロE トライアル(得点)

ページ	単元名	得点1	得点2	合計点	フォロー問題
2~3	1 植物のなかま	/100	—	0/100	> レベル① > レベル② > レベル③
4~5	2 動物のなかま	/100	—	0/100	> レベル① > レベル② > レベル③
6~7	3 物質の区別, 気体の性質	/100	—	0/100	> レベル① > レベル② > レベル③
8~9	4 水溶液の性質	/100	—	0/100	> レベル① > レベル② > レベル③
10~11	5 物質の状態変化	/100	—	0/100	> レベル① > レベル② > レベル③
12~13	6 光の性質	/100	—	0/100	> レベル① > レベル② > レベル③

× 閉じる

※先生から課題が配信されたら、実施済みの場合も保存ボタンを押してください。

✓

点数を保存する

①本誌の点数を入力

②「点数を保存する」をクリックすると、「まなびボックスプラス」に保存されます



4. フォロー問題(フォロードリル)に取り組む

Singブック STEP UPシリーズ用学習記録画面

Singブック

学習記録

●理科 スタプロE トライアル(得点)

ページ	単元名	得点1	得点2	合計点	フォロー問題
2~3	1 植物のなかま	50 /100	—	50/100	> レベル① > レベル② > レベル③
4~5	2 動物のなかま	/100	—	0/100	> レベル① > レベル② > レベル③
6~7	3 物質の区別, 気体の性質	/100	—	0/100	> レベル① > レベル② > レベル③
8~9	4 水溶液の性質	/100	—	0/100	> レベル① > レベル② > レベル③
10~11	5 物質の状態変化	/100	—	0/100	> レベル① > レベル② > レベル③
12~13	6 光の性質	/100	—	0/100	> レベル① > レベル② > レベル③

× 閉じる

※先生から課題が配信されたら、実施済みの場合も保存ボタンを押してください。

✔ 点数を保存する

③保存された点数に応じたレベルのフォロー問題ボタンがオレンジ色に変わります
別のレベルの問題にも取り組めます

5. できたことの確認

できたこと画面

完了済の課題の個数が表示されます。

がくしゅう

できたこと

SingCBT

?

特新学社

できたこと

教科 すべて 最後に行った日 すべて 新しい順

国語

スタディ 1 (得点)

国語 STEP UP

1回~1回

4/1

国語

0411週末課題_国語

デジタル解説解答

4ページ~17ページ

4/1

「できたこと」画面の「できたこと」タブからは、先生から出された課題のうち、完了済のものが課題ごとに表示されます。

2

締め切りがない課題については、課題を終えても、「できたこと(この画面)」に課題が移りません。記録として残した理解度や得点は、「全単元一覧」から確認することが可能です。

できたこと

全単元一覧

教科 国語 教科書教材 令和 8 年度 スタディプロジェクト 国語 STEP UP シリーズ

レベル2

スタディ 1 (得点)

得点グラフ

ページ・回	難易度	○の数	実施日	回数	種別	得点	満点	回数
漢字を学ぼう	標準	7/10	9/30	1		83	83	1
熟語を学ぼう	標準	6/10	9/30	1		79	79	1

「全単元一覧」タブからは、教科・教材ごとに単元別の学習状況の確認ができます。

ドリルの○の数や本誌の得点を参考に、苦手なところのふりかえりをしたり、得意なところをさらに深めたりしましょう。

要点ガイド

デジタルドリルについて

対応コンテンツ	1・2年 シリーズ	STEP UP シリーズ	要点ガイド
本誌得点入力 → フォロー問題 (レコメンド機能付き)	✓ (フォローブック)	✓ (フォロードリル)	✗
デジタルドリル レベル1～3 ドリルのみの利用	✗	✗	✓ (英語はリスニング ドリルあり)

【概要】スタプロ 要点ガイドのデジタルドリル ご使用の流れ

※コンテンツ
の使い方は
2パターン

課題配信
(やること)

先生

デジタルドリルを課題
として配信する

生徒

配信されたデジタルドリル
に取り組む

全先生
生徒

デジタルドリルの結果を確認・管理

生徒

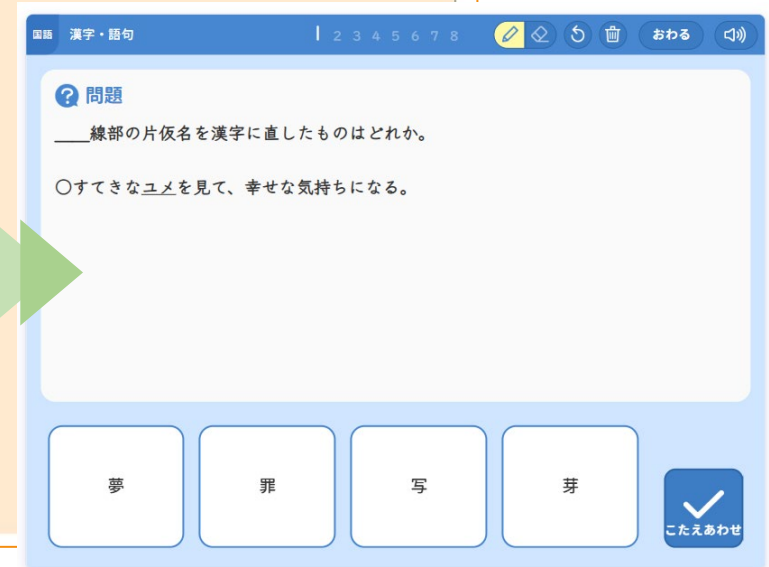
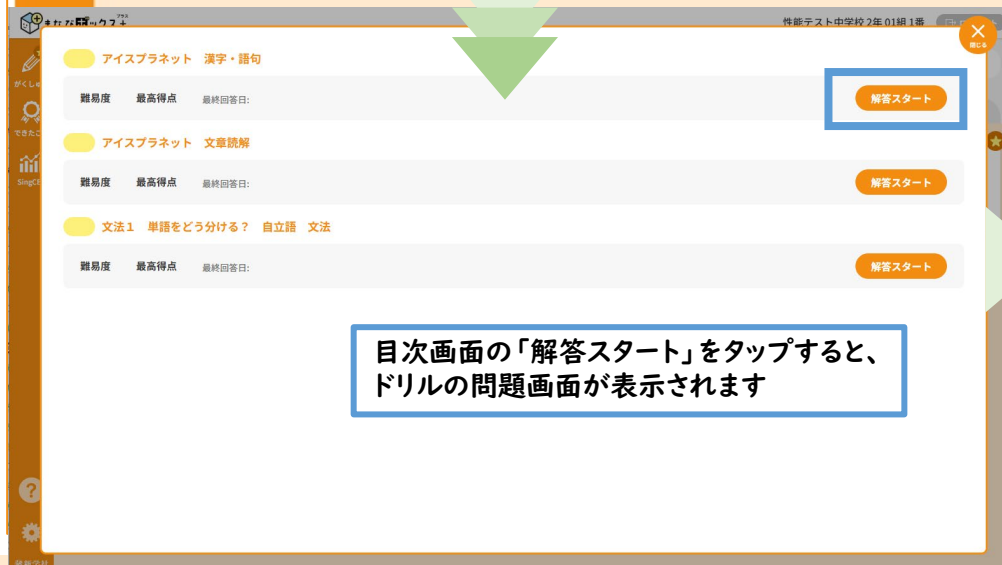
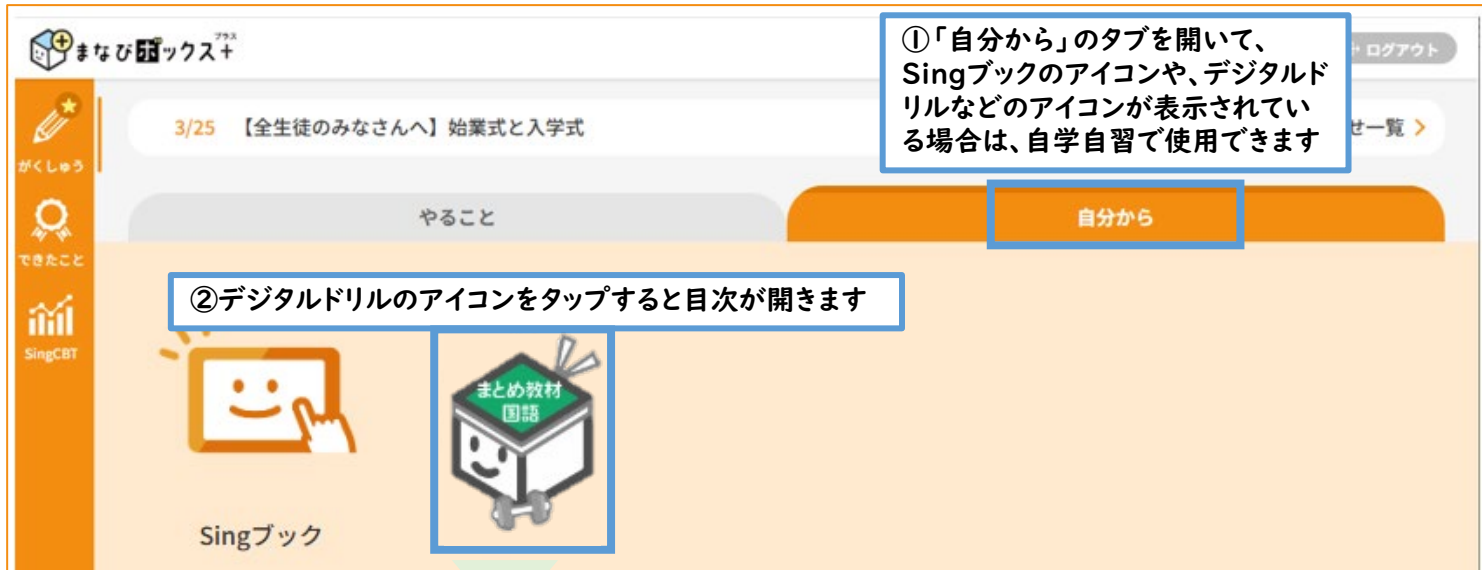
「自分から」のタブ経由
でデジタルドリルに取り組む

自分から



1. デジタルドリル画面の説明

●デジタルドリルの教科別のアイコンをタップすると、デジタルドリルの目次が開きます



2. できたことの確認

できたこと画面

完了済の課題の個数が表示されます。

がくしゅう

できたこと

SingCBT

?

特新学社

できたこと

教科

すべて

最後にやった日

すべて

新しい順

新しい順

国語

デジタルドリル レベル1

国語 要点ガイド

1回～1回

国語

0411週末課題_国語

デジタル解説解答

4ページ～17ページ

2

できたこと

全単元一覧

教科

国語

教科書教材

令和8年度 スタディプロジェクト 国語 要点ガイド

デジタルドリル レベル1

ページ・回

難易度

○の数

実施日

回数

漢字を学ぼう

1-1

基本

7/10

10/10

1

「できたこと」画面の「できたこと」タブからは、先生から出された課題のうち、完了済のものが課題ごとに表示されます。

締め切りがない課題については、課題を終えても、「できたこと（この画面）」に課題が移りません。記録として残した理解度や得点は、「全単元一覧」から確認することが可能です。

「全単元一覧」タブからは、教科・教材ごとに単元別の学習状況の確認ができます。

ドリルの○の数を参考に、苦手なところのふりかえりをしたり、得意なところをさらに深めたりしましょう。